



2023年11月17日

各 位

会社名 パ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役 高 橋 勇 造
(コード番号：3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 小 佐 々 由 美
TEL：03-6823-6664 (代表)

連結子会社における固定資産（建物等）の取得に関するお知らせ

当社は、連結子会社である株式会社RMD C（東京都渋谷区、以下、RMD C）における固定資産の取得について、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社の連結子会社で再生医療関連事業を営むRMD Cにおいて、「再生医療等の安全性の確保等に関する法律第2条第4項」(注1)に定める、疾患の治療及び予防を目的とする特定細胞加工物を製造する施設として、新たに細胞培養加工施設を建設することといたしました。

RMD Cでは、2024年中に特定細胞加工物製造許可の申請を近畿厚生局に行う予定であります。同製造許可を取得した場合には、再生医療実施医療機関より細胞培養・加工受託が可能となります。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために行われていた入国制限が緩和されたことにより、訪日外国人による医療ツーリズムの需要が増加し、再生医療における幹細胞治療の受診者も増加しております。RMD Cではすでに大阪府内に研究所を有しており、ヒト由来化粧品原料を化粧品メーカー及び原料メーカー等に現在販売しておりますが、再生医療実施医療機関より細胞加工業務を請け負う等、細胞培養加工施設を新設することにより再生医療関連事業を拡大していく所存であります。

(注1) この法律において「細胞加工物」とは、人又は動物の細胞に培養その他の加工を施したものをいい、「特定細胞加工物」とは、再生医療等に用いられる細胞加工物のうち再生医療等製品(注2)であるもの以外のものをいい、細胞加工物について「製造」とは、人又は動物の細胞に培養その他の加工を施すことをいい、「細胞培養加工施設」とは、特定細胞加工物の製造をする施設をいう。

(注2) 厚生労働大臣の承認を受けた、人または動物の細胞に培養等の加工を施した製品で、身体の構造・機能の再建・修復・形成するものをいう。

2. 取得の概要

(1) 取得する資産の内容

所在地	兵庫県尼崎市大庄西町4丁目
敷地面積	1,010.79 m ² (注3)

延床面積	422.75 m ²
投資予定額	1億9千万円（研究開発、生産設備を含む）
資金計画	自己資金及び当社からの借入
着工予定	2024年1月（予定）
稼働予定	2024年9月（予定）

（注3）敷地においては、事業用定期借地権設定契約に基づく借地権契約

（2）取得の相手先の概要

いずれも国内の一般法人であります。当該相手先の概要につきましては、相手先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。

なお、当社と相手先との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はなく、相手先及びその関係者は当社の関連当事者ではありません。

3. 完成イメージ

【外観イメージ】



【施設内イメージ】





4. 今後の業績に与える影響

設備導入後の本格稼働は、2025年3月期となるため、本件の当期の連結業績に与える影響につきましては軽微であります。今後の進捗状況等により、業績に影響を与える事象が発生すると判断した場合、速やかに開示をまいります。

以 上